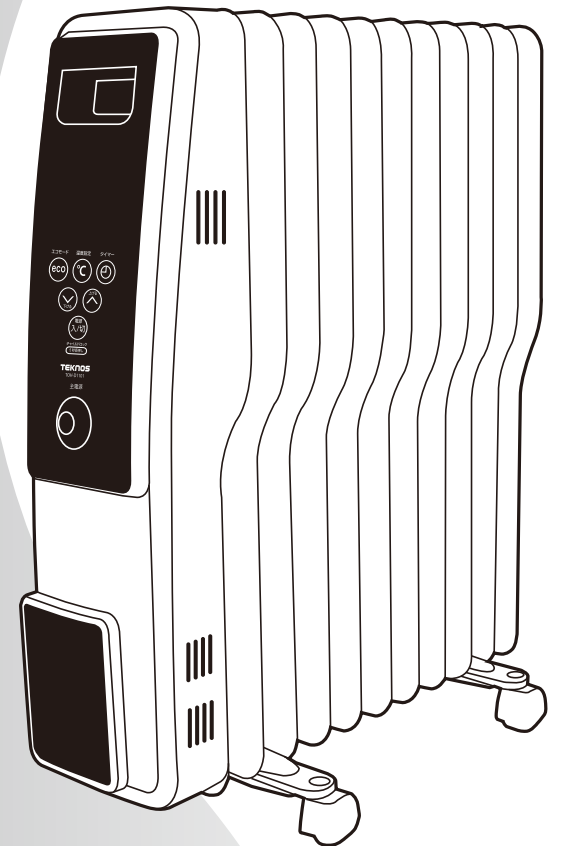


TEKNOS



オイルヒーター デジタル表示

TOH-D1102K

取扱説明書・保証書

このたびは、オイルヒーターをお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

安全上のご注意	1
使用上の注意事項	2
重要なお知らせ	3
各部の名称	5
転倒時電源遮断装置について	6
自動温度調整機能について	6
準備	
キャスターの取り付け	6
移動方法	7
使用方法	
基本的な使い方	8
ヒーター強さ設定	9
温度設定	10
エコモード	11
切りタイマー	12
入りタイマー	13
チャイルドロック	15
電源を切る	15
お手入れの方法	17
修理・部品の交換について	17
廃棄する場合	17
商品仕様	17
故障かな？と思ったら	18
保証書	裏表紙

愛情点検		長年ご使用のハロゲンヒーターの点検を！			
	このようなことはありますか？	●スイッチを入れても暖かくなりません。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●運転中、異常な音がある。 ●本体が異常に熱くなったり、焦臭いにおいがする。 ●電源コードの被覆が破れている。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。		ご使用中 止	故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

★修理・部品購入等のお問い合わせは、ご購入の販売店、または、お近くのテクノ取扱店へご相談ください。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

048-987-2161

埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

保証書 (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)					
品 番		TOH-D1102K			
お 客 様	お名前	様	お買い上げ日	年	月 日
	ご住所 〒		取 扱 販 売 店	住所 〒	
	☎ () -		☎ () -		

SENJU CO.,LTD.

株式会社 千住 東京都千代田区外神田4-9-2

www.teknos.co.jp

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)



警告



電源プラグのほこりやゴミは定期的に取り除く。火災の原因になります。



改造はしない、修理技術者以外の人には分解したり修理をしない
火災、感電、けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または当社までご相談ください。



交流100V以外では使用しない
火災、感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
感電ややけどをすることがあります。



定格15A以上のコンセントを単独に使用する
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。



隙間にピンや針金など異物を入れない
感電やショートして発火の原因になります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。



スプレー缶や引火しやすい物を本体の近くや上に置かない
爆発、火災の原因となります。



乳幼児や体の不自由な方には付き添いなしで使用しない
低温やけどを起こす恐れがあります。



カーテンなど可燃物の近くで使用しない
火災の恐れがあります。



電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差込がゆるい場合は使用しない
感電、ショート、発煙、発火の原因になります。



ふとんや毛布などを掛けて使用しない
火災の原因となります。



使用中や使用直後はお手入れをしない
やけどの原因になります。



お手入れの時は、必ず電源プラグを抜く
抜かずに作業すると感電、故障の原因となります。



警告



使用中、使用直後はフィンが大変熱くなっておりますので絶対に触らないやけどの原因となります。



フィンに電源コードを巻きつけない
コードが傷み、火災の原因になります。



電源プラグは使用しない場合、必ずコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



風呂場や台所などの湿気が多い場合で使用しない
防水仕様ではありませんので、発熱、感電、故障などの原因となります。

使用上の注意事項

必ずご使用の前に本書をよくお読みになってから正しくお使いください。



注意



タオルや燃えやすいものをかけて使用しない
故障や火災の原因になります。



幼児の手の届くところやペットのそばで使用しない
やけどまたはコードなどが傷み、火災の原因になります。



高温多湿の場所では使用しない
故障の原因になります。



本体や操作パネルに水などをかけない
感電やショート、発火の原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく
けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



逆さまにしたり、倒した状態で使用しない
火災や故障の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。



本体を濡らさない、または濡れた状態でコンセントに接続しない
火災や感電の原因になります。



異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると、火災、感電の原因になります。
運転を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。



毛足の長いじゅうたんや凹凸のある床に置くのはやめて、平らな床に置いて使用する
火災や感電の原因になります。



ご使用時は人や家具などから1メートル以上はなす
やけどの原因になります。

重要なお知らせ

本製品を使用する前に、
下記内容を必ずお読みください。

⚠ 警告



禁止

- 洗濯物やカーテン、燃えやすい物を本製品にかけたり、近くで使用しないでください。火災の原因となります。

- ご使用中やご使用直後は本製品が大変熱くなっておりますので、乳幼児や身体の不自由な方、ペットの側では使用しないでください。



必ず守る

- 乳幼児や身体の不自由な方、ペットの側を離れる時は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。誤作動により、火災や事故の原因となります。

⚠ 厳禁

**延長コード・
分配タップは
絶対に使用しない**

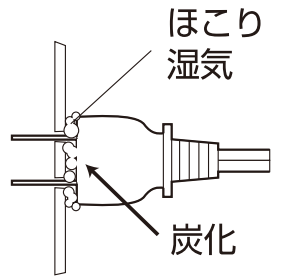
消費電力の高い製品に延長コード・分配タップを使用すると
発熱・発火の恐れがあります。
必ず壁のコンセントに直接差し込んで使用してください。

※2個口のコンセントは、他の電気製品と併用して使用しないでください。

トラッキング現象について

トラッキング現象とは

電気製品の電源プラグを長期間コンセントに差しっぱなしにしていると、湿気やほこりのためにプラグ先端の2本の刃の間に微弱な電流が流れる場合があります。その時発生する微小火花により、プラグの絶縁材が炭化して絶縁能力が低くなり、徐々に多くの電気が流れるようになる現象です。トラッキング現象のおきた電源プラグをそのまま使用していると、最後にはショートし、発火する恐れがあります。



トラッキング現象を防ぐには

- 定期的に電源プラグをコンセントから抜いて点検してください。変色や変形があったら電気店などにご相談ください。またプラグ先端の2本の刃にほこりなどがたまらないようにしてください。
- 部屋の掃除の際などに、コンセント付近を清潔にし、ほこりなどがたまらないようにしてください。
- こまめに部屋の換気をしてください。特に冬場は暖房のため、窓に結露がたまりやすく、窓際のコンセント近くは湿気が高くなりがちです。
- 使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いて通電しないようにしてください。

ペットのいるご家庭では

- できるだけペットがいる部屋では使用しないでください。ペットが電源コードをかじったり、おしっこをかけたりすると事故や火災の原因になります。ペットと一緒に部屋で使用する場合は、よく監視しながらお使いください。
- 家畜を飼育する施設には使用しないでください。
- 外出する時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

保管場所について

保管後再び使用する
時、異常が発生しない
ように保管場所に注
意してください。

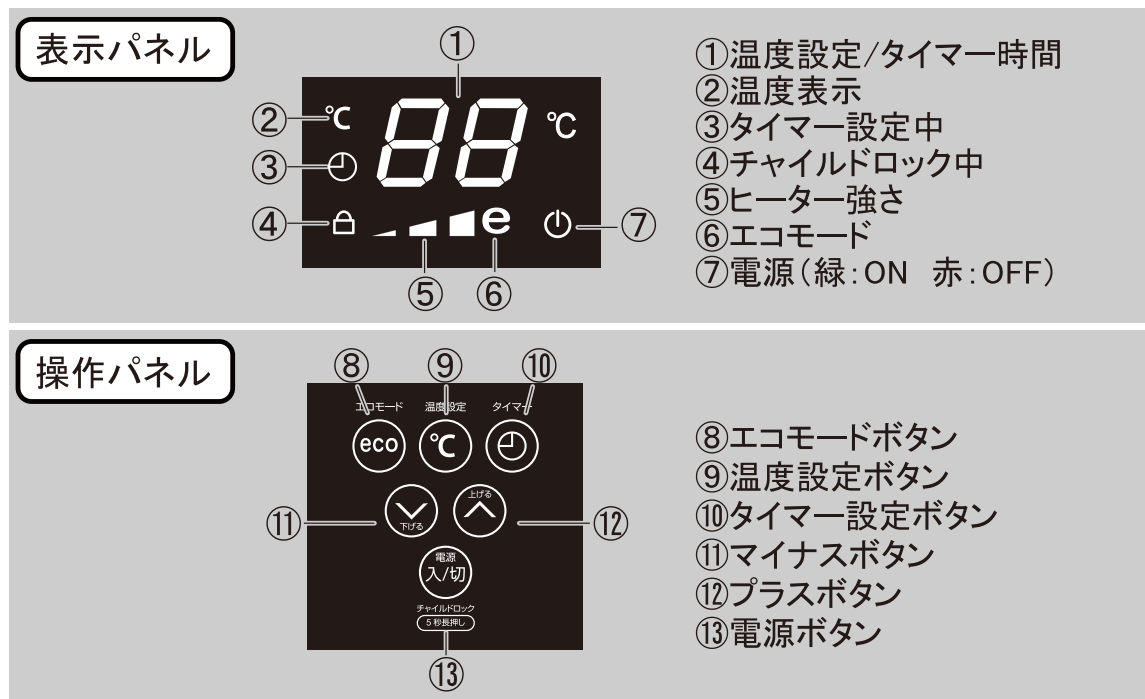
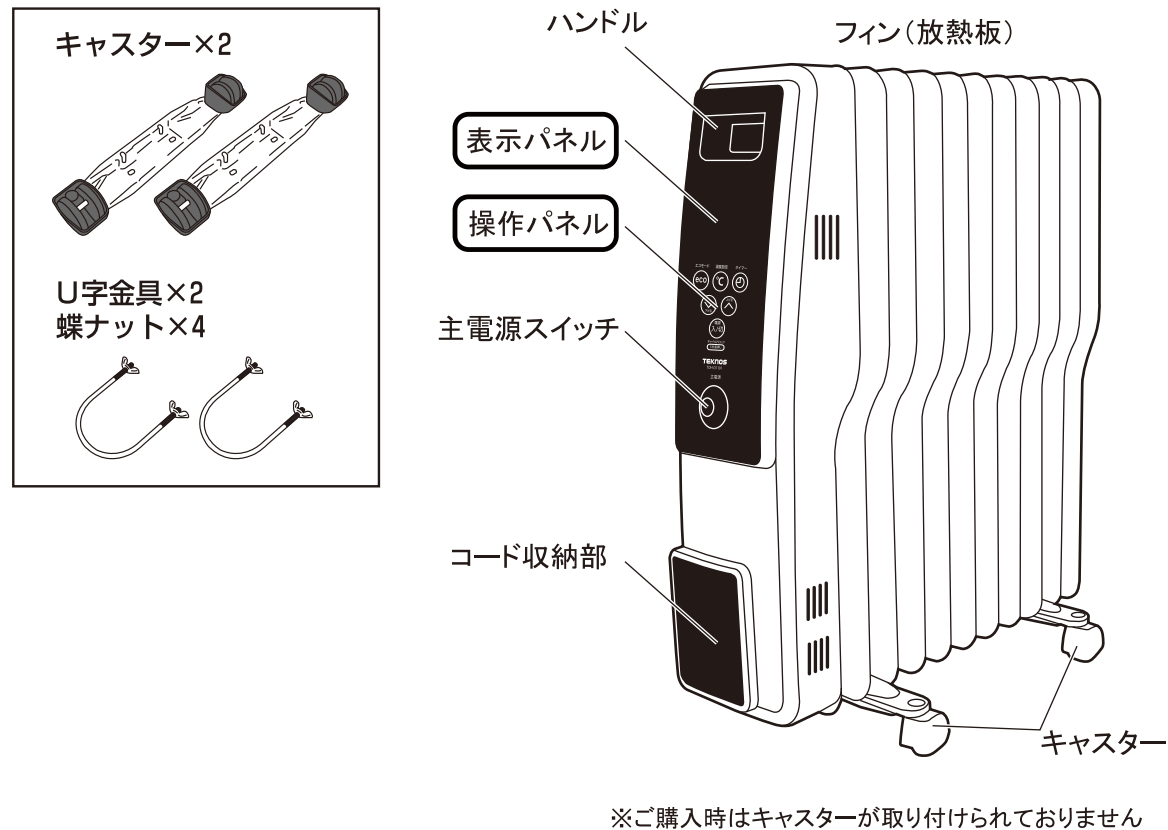
- 湿気の多い場所に保管しないでください。
- ネズミなどが発生する場所には保管しないでください。コードをかじられたり、おしっこをかけられる恐れがあり、故障や火災の原因になります。また、ゴキブリや害虫が発生する場所にも保管しないでください。故障や火災の原因になります。

外出する時は

外出する時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてお出かけください。

各部の名称

付属品



転倒時電源自動遮断装置について

本製品は動作中に、誤って転倒させた場合、電源が遮断されるスイッチを搭載しています。起こすと待機状態になり、電源ボタンを押すことで再度動作します。

自動温度調整機能について

本製品には室内の温度を一定に保てるように、自動温度調整機能を搭載しています。設定温度近辺では、ヒーターがON/OFFを繰り返します。

準備

キャスターの取り付け

キャスターを本体底面に取り付けます。

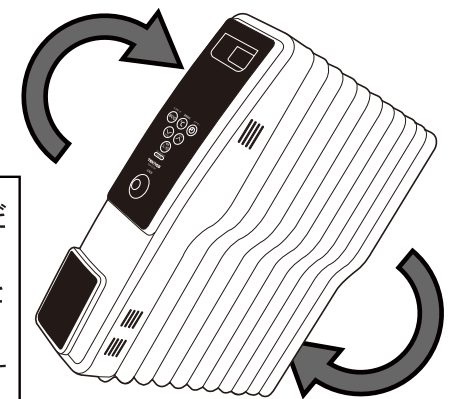
1. 本体を逆さにします。
キャスター取付のために底面を上側にします。

⚠注意

※じゅうたんなどの敷物の上で作業してください。キズの原因となります。

※重量がありますので、2人で作業することをお勧めします。

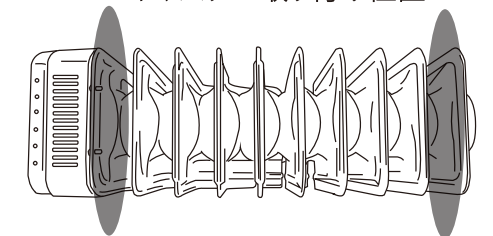
※逆さにした際、オイルが流れる音がしますが、漏れることはありません。



2. キャスターをフィンの間に置きます。

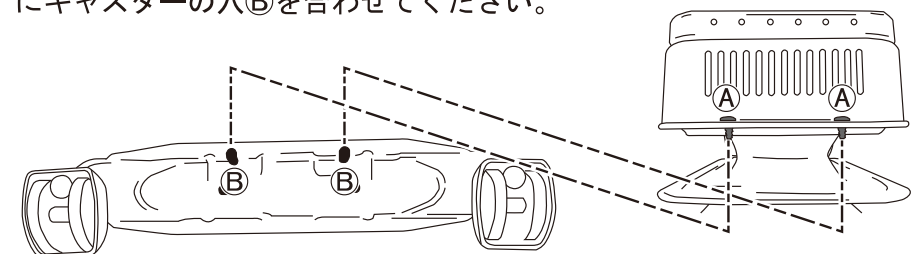
キャスター2個を取り付け位置に置きます。

キャスター取り付け位置



⚠注意

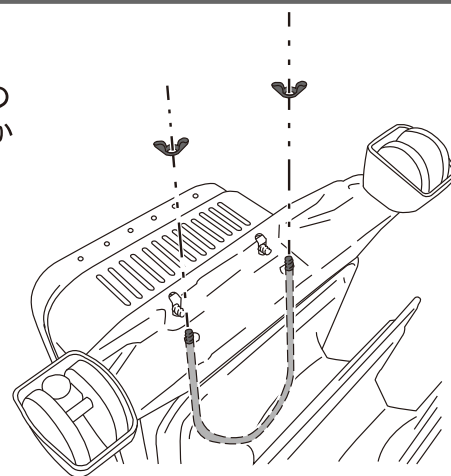
※前面側(操作パネル側)に取り付けるキャスターは本体のネジ2ヶ所①の位置にキャスターの穴②を合わせてください。



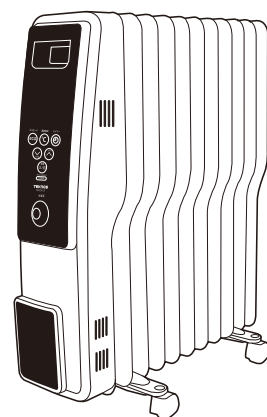
準備(つづき)

3. U字金具、蝶ナットで固定します。

U字金具で下から本体を挟み込み、キャスターの穴に通してから、U字金具両端を蝶ナットでしっかりと締め固定します。



4. 本体を起こします。



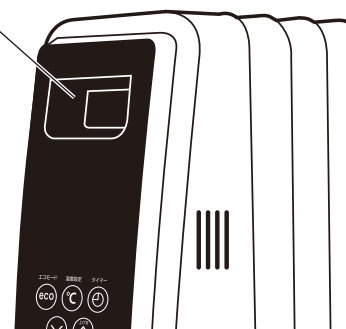
移動方法

キャスターを利用して容易に移動させることができます。

⚠注意

- ※電源プラグをコンセントに差したままで本体を移動させないでください。破損・故障の原因となります。
- ※取っ手穴のみで本体を持ち上げないでください。本体が破損し、本体が落下してけが、床のキズの原因となります。
- ※本体を持ち上げる際は、十分に本体が冷めてから、ハンドルと本体背面を持って行ってください。

ハンドル



使用方法

基本的な使い方

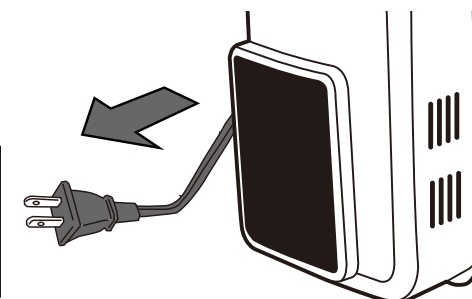
本製品の電源の入れ方など、使用方法を説明します。

1. 電源コードを引き出してください。

コードフックの電源コードを全て引き出します。

⚠注意

※使用時は必ず、電源コードをコードフック部からすべて取り出してください。発熱による火災の原因となります。



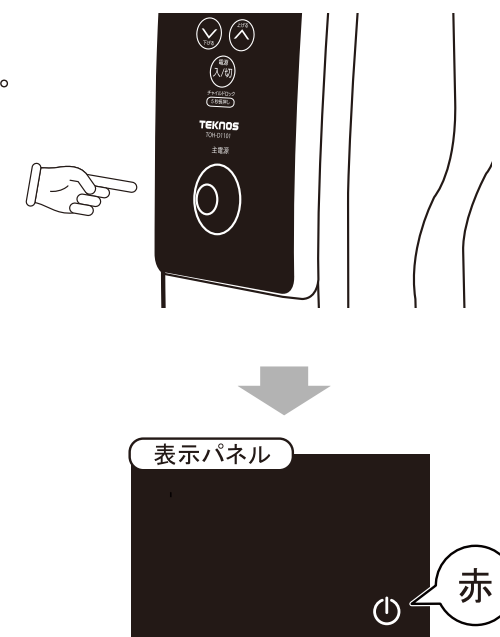
2. 差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。

⚠注意

※必ず定格15A以上の単独のコンセントを使用し、他の製品と併用しないでください。発熱による火災の原因となります。

3. 主電源スイッチをONします。

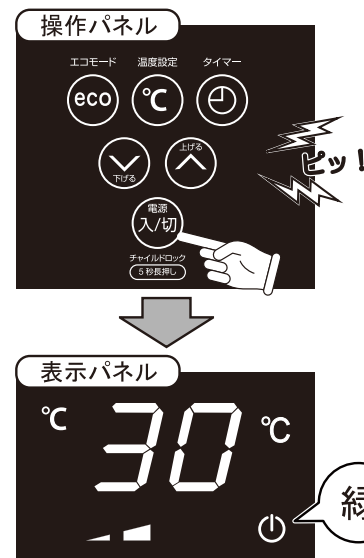
表示パネル上の電源表示が赤く点灯します。



使用方法(つづき)

4. 操作パネルの電源ボタンをタッチします。

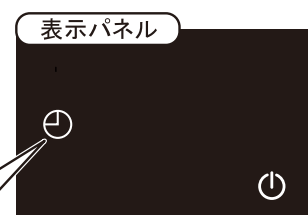
ヒーターの加熱が開始されます。
表示パネル上の電源表示が緑色に点灯し、設定温度、ヒーター強さを表示します。



注意

※操作しない状態が約30秒間続くと、電源表示を除き表示が消灯します。
再度表示させ操作を行う場合は、操作パネル上のボタンいずれかにタッチします。

ただし、タイマー設定中は、タイマー表示マークが点灯したままです。

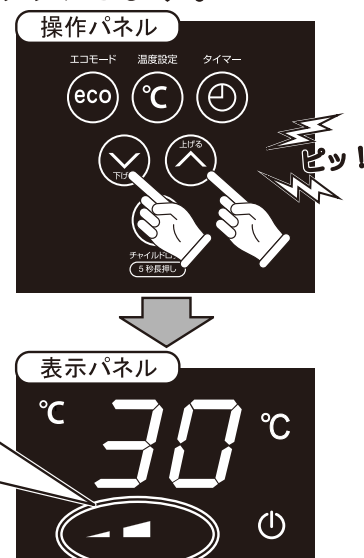
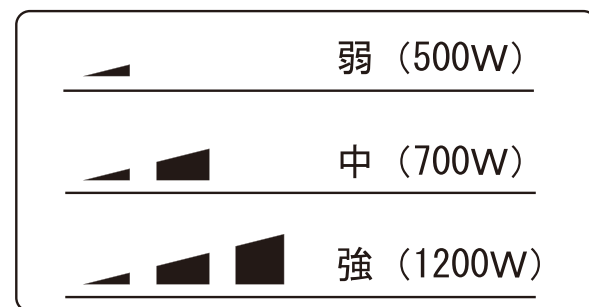


ヒーター強さ設定

ヒーターの強さは3段階に設定できます。

操作パネルの上げるボタン、下げるボタンをタッチします。

ボタンをタッチする度に、弱⇒中⇒強(または強⇒中⇒弱)と変更できます。



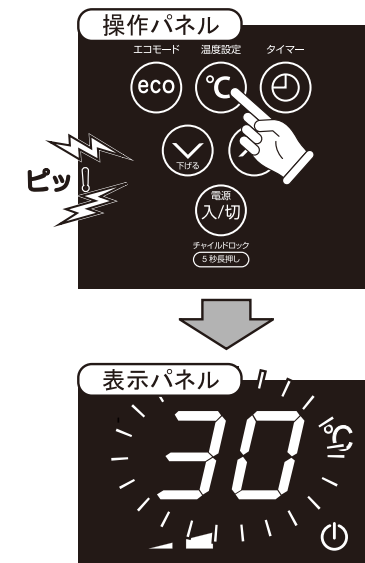
使用方法(つづき)

温度設定

温度を5～35°Cの範囲で設定できます。

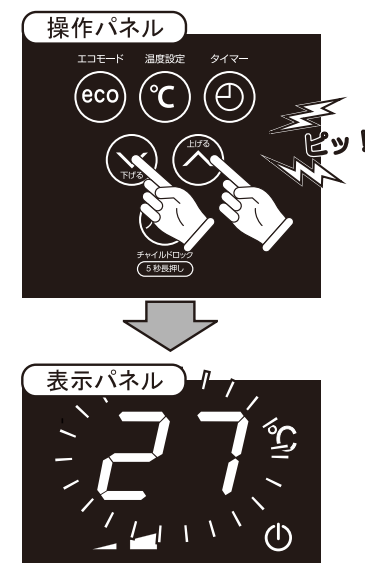
1. 操作パネルの温度設定ボタンをタッチします。

表示パネルの温度設定表示が点滅します。



2. 上げるボタン、下げるボタンをタッチします。

上げるボタン、下げるボタンをタッチして、お好みの温度に合わせます。
5～35°Cの範囲で1°C刻みに設定できます。

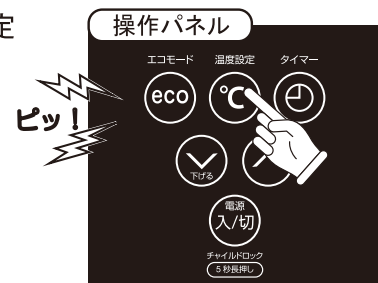


27°Cに設定する場合

使用方法(つづき)

3. 再度温度設定ボタンをタッチすると温度が設定されます。

温度設定表示が点滅⇒点灯に変わり、温度設定が確定されます。



27°Cに設定された場合

⚠注意

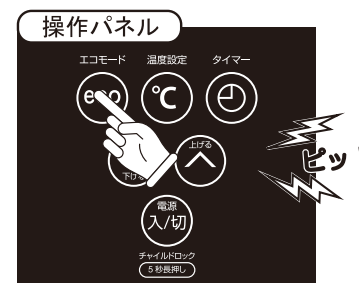
※温度表示が点滅中の約5秒間のみ、上げるボタン、下げるボタンで設定変更が可能です。
点灯に変わった(約5秒経過した)場合は、再度温度設定ボタンをタッチして温度表示を点滅させてから設定を行ってください。

エコモード

温度設定を25°C固定した省エネモードです。

操作パネルのエコモード設定ボタンをタッチします。

表示パネルの温度設定表示に25°Cと表示され、エコモード表示が点灯します。



エコモード表示

⚠注意

※エコモード中は、以下の制約があります。

- 温度設定は行えません。(25°C固定)
- ヒーターの強さの変更を行った場合、エコモードは終了し通常状態に戻ります。
- 入りタイマーは設定できません。

使用方法(つづき)

切りタイマー

使用中、自動的に電源を切る時間を設定できます。設定は1～24時間後の範囲で可能です。また、エコモード中でも切りタイマーは設定できます。

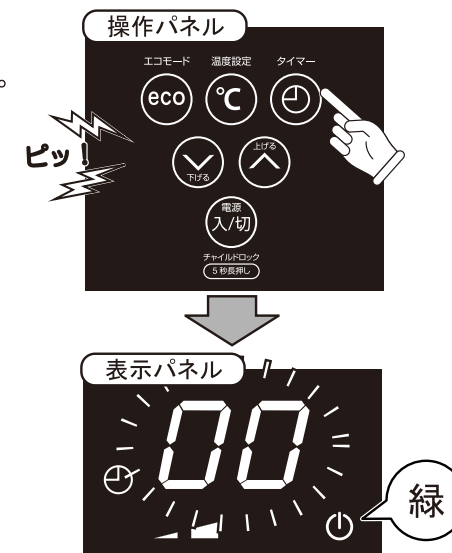
⚠注意

※電源ランプが緑点灯時(電源ON時)のみ切りタイマーは設定できます。

1. 動作中(電源表示が緑点灯)であることを確認してください。

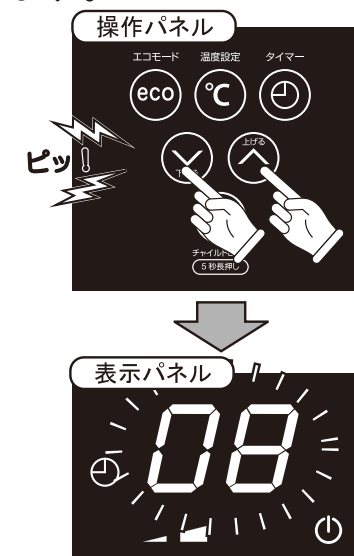
2. タイマー設定ボタンをタッチします。

表示パネルのタイマー時間が『00』と点滅します。



3. 上げるボタン、下げるボタンをタッチします。

ボタンをタッチして、何時間後に電源を切るかを指定します。1～24時間後の範囲で、1時間刻みに設定できます。



8時間後に電源OFFにする場合

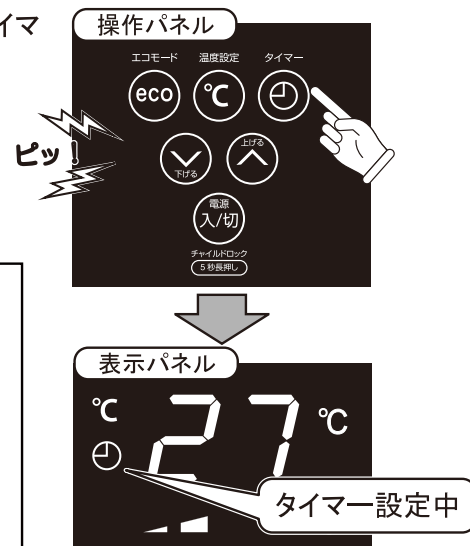
使用方法(つづき)

4. 再度タイマー設定ボタンをタッチすると切りタイマーが設定されます。

タイマー時間表示が点滅⇒点灯に変わり、切りタイマー設定が確定されます。

注意

※タイマー時間が点滅中の約5秒間のみ、プラスボタン、マイナスボタンで設定変更が可能です。
点灯に変わった(約5秒経過した)場合は、再度タイマー設定ボタンをタッチしてタイマー表示を点滅させてから設定を行ってください。



入りタイマー

待機中(電源ランプ赤点灯時)に自動的に電源が入る時間を設定できます。
設定は1～24時間後の範囲で行えます。

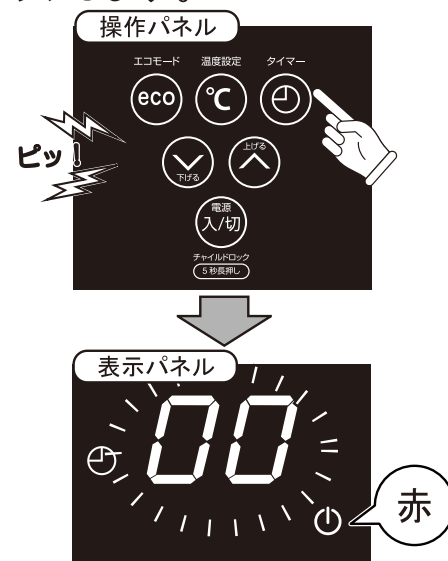
1. 動作中で無いこと(電源表示が赤点灯)を確認してください。

注意

※動作中(電源表示が緑点灯時)は入りタイマーは設定できません。

2. 操作パネルのタイマー設定ボタンをタッチします。

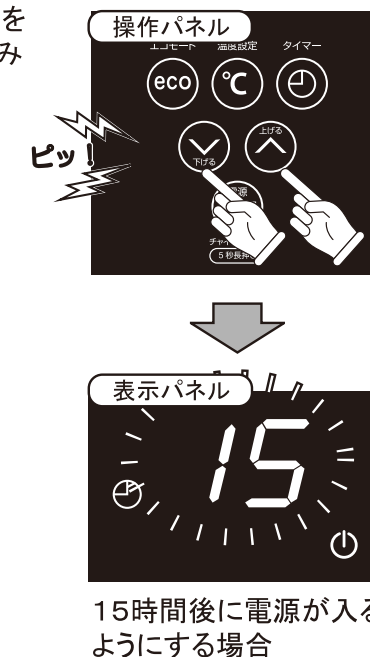
表示パネルのタイマー時間が『00』で点滅します。



使用方法(つづき)

3. 上げるボタン、下げるボタンをタッチします。

ボタンをタッチして、何時間後に電源を入れるかを指定します。1～24時間後の範囲で、1時間刻みに設定できます。

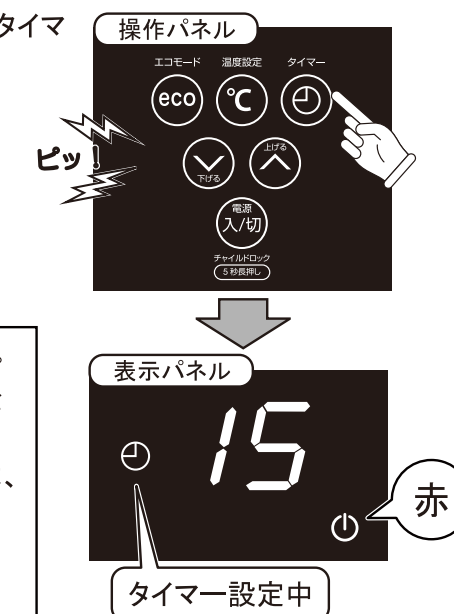


4. 再度タイマー設定ボタンをタッチすると入りタイマーが設定されます。

タイマー時間表示が点滅⇒点灯に変わり、入りタイマー設定が確定されます。

注意

※タイマー時間が点滅中の約5秒間のみ、プラスボタン、マイナスボタンで設定変更が可能です。
点灯に変わった(約5秒経過した)場合は、再度タイマー設定ボタンをタッチしてタイマー表示を点滅させてから設定を行ってください。



使用方法(つづき)

チャイルドロック

お子様のいたずらや、誤使用を防止するために、各ボタン操作を無効にできます。

操作パネルの電源ボタンを5秒以上タッチし続けます。

ピピッと音が鳴り、操作パネル上にチャイルドロック表示が点灯します。
操作パネル上のどのボタンにタッチしても、ピーと音が鳴り、操作を行えなくなります。

●チャイルドロックの解除方法

再度、操作パネルの電源ボタンを5秒以上タッチし続けます。
ピーと音が鳴り、チャイルドロック表示が消灯し、ボタン操作が行えるようになります。



電源を切る

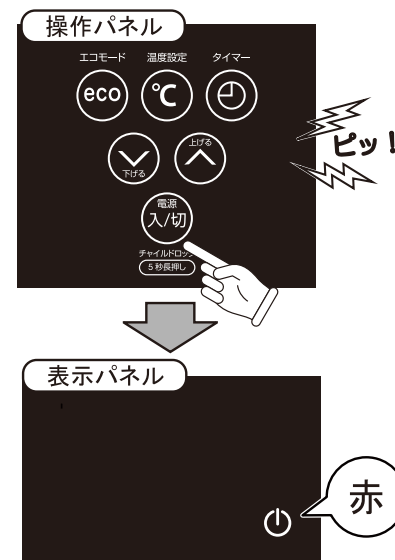
1. 操作パネルの電源ボタンをタッチします

表示パネルの表示が消え、電源表示のみが赤く点灯します。
この状態ではヒーターは加熱されません。

⚠注意

※この状態から再度電源ボタンをタッチして電源を入れた場合、設定温度のみ直前の設定で動作を開始します。ヒーター強さ、エコモードなどは保持されません。

温度：直前の設定温度
ヒーター強さ：中
エコモード：OFF
タイマー：OFF



使用方法(つづき)

2. 主電源スイッチをOFFします。

⚠注意

※主電源を切ると設定は初期化され、次回電源投入時の状態は右図の状態になります。

温度：30°C
ヒーター強さ：中
エコモード：OFF
タイマー：OFF



3. コンセントから電源プラグを抜きます。

⚠注意

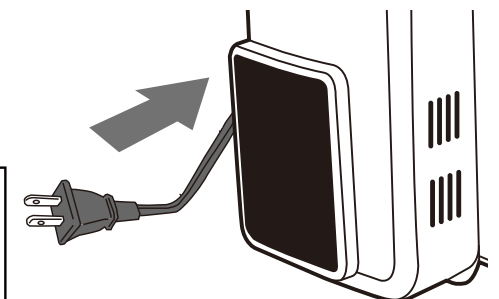
※必ず電源プラグを持って抜いてください。破損、故障の原因となります。

4. 電源コードを収納します。

コードフックにコードを巻き取ります。

⚠注意

※収納前に電源プラグ先端の2本の刃の間にほこりなどが無いか確認してください。



お手入れの方法

※主電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜き、フィンが十分冷えたことを確認してから行ってください。

※フィンのお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい時は、水に濡らした柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。

※クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、金たわしなどを使用しないで下さい。変色や変形、キズの原因となります。

修理・部品の交換について

- 修理や紛失などによる部品交換の必要が生じた際は、巻末の連絡先にご相談ください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。感電など重大事故の原因となります。

廃棄する場合

ご不用になったオイルヒーターを廃棄するときは、各自治体の規則に従ってください。この製品に使用しているオイルには、環境に有害な有機塩素化合物・重金属は含まれておりませんが、自治体によっては、ご不用になったオイルヒーターの回収を行っていない場合があります。

その際は、下記の要領に従い弊社お客様ご相談センター（裏表紙参照）までお送りください。

- 送料について
廃棄の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担（先払い）となりますので、予めご了承ください。
- 梱包について
ご不明になったオイルヒーターは、ご購入時の外箱に入れて必ず「廃棄依頼」と明記してお送りください。

商品仕様

本体サイズ	(約)W25×D56×H64cm(キャスター取付時)
重量	(約)13.2kg
主な材質	スチール(SPCC) ABS樹脂
電源仕様	AC100V 50/60Hz
消費電力	500W 700W 1200W (切替式)
適用床面積	和室15㎡(～8畳) 洋室20㎡(～10畳) ※1200W時
熱媒体	鉱物油
フィン(放熱板)	11枚
セット内容	本体 キャスター×2 U字金具×2 蝶ナット×4 取扱説明書(本書)
電源コード長	(約)160cm

故障かな？と思ったら

これは異常ではありません

状 態	異常ではない理由
使用中に臭いがする (使用開始から数日間)	はじめは新製品特有のにおいを感じる場合があります。 フィン部分の塗装がなじめば次第に臭いはおさまります。
使用中にてんぷらを揚げるような音 (パチ、パチ) がする	電源を入れると、しばらくパチ、パチと音がする場合があります。 これは外気との温度差によって内部に結露が発生し、これが熱せられたオイルに落ちた際に発生する音です。

お問合せ・修理を依頼される前に確認してください

状 態	考えられる原因	確認・実施していただきたいこと
電源が入らない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	主電源スイッチがOFFになっている	主電源スイッチをONにしてください。
使用中、本体・電源コードが異常に熱くなる	たこ足配線をしている (単独でコンセントを使用していない)	必ず定格15A以上の単独のコンセントを使用し、たこ足配線では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
	電源プラグが抜けかけている	電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。感電や発熱による火災の原因となります。
	電源コードを束ねた状態で使用している	使用中は電源コードを束ねないでください。 電源コードが高温になり、発火の原因となります。
表示が消える	操作しない状態が約30間続いた	再び表示させるには、操作パネル上のいずれかのボタンをタッチしてください。
ボタンを押しても反応しない	チャイルドロックが設定されている	電源ボタンを5秒以上タッチし続けて、チャイルドロックを解除してください。
転倒させてしまった後、おこしても電源が入らない	転倒時電源遮断装置が効いたままになっている	本体をおこしても電源が入らない場合は、本体を前後左右に何度か揺すってください。